

農水省食の安全に対する取組み



BSE問題や農産物の残留農薬問題などで国民の食に対する不信感が高まる中、「食の安全・安心」に取り組む為の体制を構築するために、農林水産省は、平成15年7月1日付けで、本省に「消費・安全局」を、地方農政局と地方農政事務所に「消費・安全部」を新設しました。

平成16年7月1日、消費・安全局の設置がされてからの1年間に同局が取り組んだ施策の内容を公表しました。

1年間の取組みとしては、BSEや鳥インフルエンザ、コイヘルペスウイルス病への対応、農薬の容器・包装の表示に関する一斉点検など生産資材の適性管理のための施策、5つの食品有害汚染物質（ ）の行動計画策定など有害汚染物質のリスク管理強化、JASの見直しやわかりやすい食品表示の検討、牛肉のトレーサビリティシステムの確立、食品に関するリスクコミュニケーションの推進などが紹介されています。

5つの食品有害汚染物質とは、カドミウム、水銀、ダイオキシン類、かび毒、アクリルアミドのことです。カドミウム、ダイオキシン類のような汚染物質は、環境中に拡散して存在しているため、生産者が意図していなくても多種類の食品に混入し一定量以上を長期間摂取し続けると、人の健康に悪影響を及ぼす危険性がある物質です。また、アクリルアミドは排水中の沈殿物凝集剤、下水道工事の際の土壌凝固剤などに使われ、発がん性の疑いがある物質です。

資料:2004年7月1日付 EICネット[国内ニュース]

受注管理箇所 小倉 佐知子

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
URL : www.knights.co.jp

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

